

# 平成30年度 苫前町の決算

令和元年12月

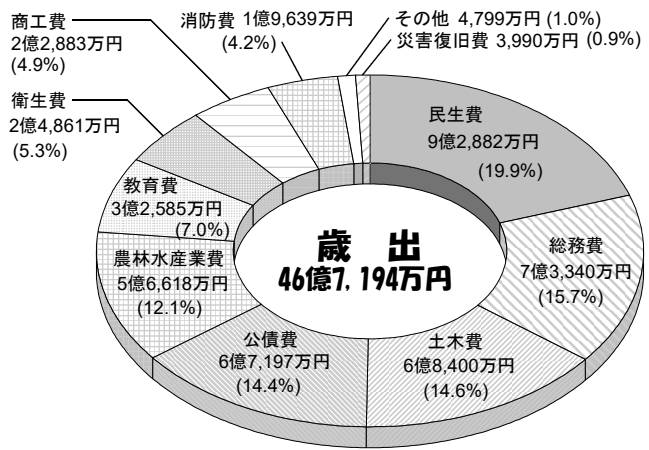
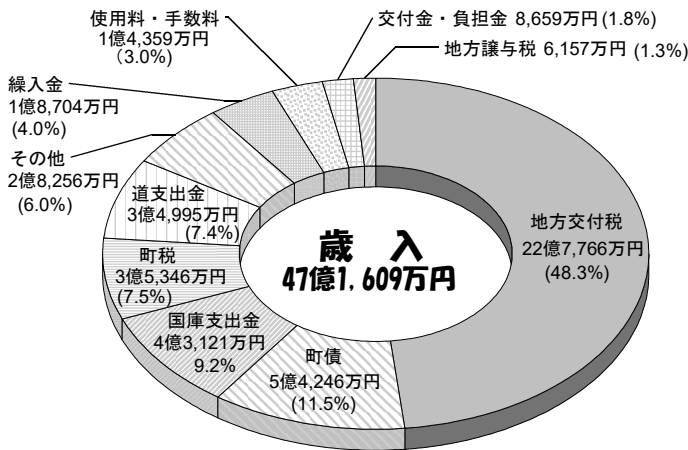
苫前町長 福士 敦朗

町では、年2回まちの財政事情を公表しています。今回は、平成30年度決算についてお知らせいたします。

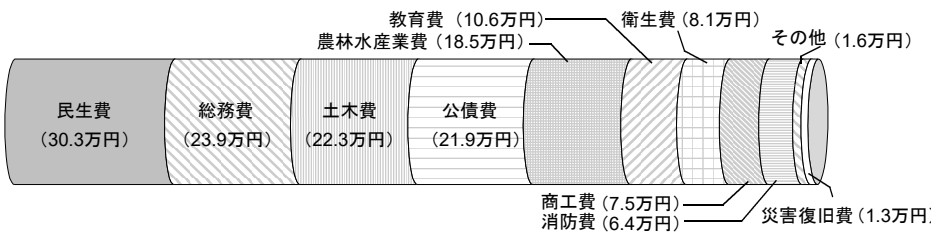
## 一般会計

平成30年度一般会計の決算状況は、歳入総額47億1,609万円に対し、歳出総額46億7,194万円となり、4,415万円の剰余金が発生し、前年度に続き黒字決算となったことから赤字補てんのための基金繰り入れは行わず、収支黒字分のうち2,700万円を財政調整基金に積み立てることができました。主な増減内容ですが、歳入では道支出金が4億8,601万円の減、町債が4億5,434万円の減となり、総額は前年度決算よりも10億9,950万円の減額となりました。また、歳出では民生費が3億4,952万円の増となったものの、農林水産業費が11億9,615万円の減、教育費が2億443万円の減となり、総額で9億9,684万円の減額となっています。

歳入歳出の主な減額要因としては、穀類乾燥調製施設整備事業の完了等に係る経費の減少が挙げられます。



### ◆町民一人に使われたお金は？ <総額 152.4万円>



### ◆わが町の貯金は？

基金等の種類	残高 (万円)
財政調整基金	18億4,654
減債基金	4億4,101
国鉄羽幌線代替輸送確保基金	2億6,769
文化振興基金	385
公共施設等整備基金	6億5,846
まちおこし基金	1,546
地域福祉基金	1億3,799
ふるさと基金	2,194
地域医療整備基金	400
産業振興基金*	1億3,136
特別会計の基金	3億8,544
備荒資金組合納付金	10億5,471
合計	49億6,845

\*印は貸付金を含む

### ◆わが町の借金は？ (平成30年5月31日現在)

※公営企業債については、利息を含む。

種別	残高
町債 (元金)	55億9,188万円
〃 (利息)	9,952万円
債務負担行為額	2億6,799万円
簡易水道債	4億852万円
下水道債	13億6,540万円
風力発電債	2億9,511万円
合計	80億2,842万円

### ◆わが町の財産は？

建物	72,786㎡
土地	1,523万㎡
出資金	1,212万円
貸付金	0万円
物品等	9,044万円以上

### ◆財政指標

区分	比率	説明
財政力指数	0.151	財政基盤の強弱を示し、標準的な行政活動に必要な財源をどれくらい調達できるか表しています。
経常収支比率	88.5%	人件費等の経常経費に、町税、地方交付税等の経常的な収入が充てられている割合を示します。
実質収支比率	1.24%	標準財政規模(一般財源の標準的な規模を示す数値)に対する実質収支の割合を示します。
実質赤字比率	—	一般会計における実質赤字の標準財政規模に対する割合です。 ※黒字なら「-」となります。
連結実質赤字比率	—	町の全ての会計における実質赤字の標準財政規模に対する割合です。 ※黒字なら「-」となります。
将来負担比率	—	町の全ての会計において将来負担すべき実質的な借金返済の標準財政規模に対する割合です。 ※算定されない場合「-」。
実質公債費比率	11.2%	標準的な財政規模に対する実質的な借金返済(公営企業の借金返済等を含む)の占める割合です。
起債制限比率	6.5%	標準的な財政規模に対する借金返済の占める割合です。